



日本
サービス
大賞

NIHON
SERVICE
AWARD

内閣総理大臣表彰

日本初。 優れたサービスを表彰する制度がはじまります。

主旨・目的

サービス産業は今や日本のGDPと雇用の7割超を占め、日本経済全体の底上げを図るための重要な産業と位置付けられています。サービス産業生産性協議会 (SPRING) はこれまで、サービス産業の生産性向上を目的として、ベストプラクティスの発掘、普及・啓発活動を推進して参りました。

本賞は、業種が多岐にわたるサービス産業において、各サービスを共通の尺度で評価するという、従来に無い新たな試みにより選考を行います。人々に感動を呼ぶようなサービスから、今まで見たこともない独創的なサービス、お客様に永く愛されているサービス、地域で輝いているサービスまで、“きらり”と光る優れたサービスを、幅広く表彰します。最優秀賞である内閣総理大臣賞をはじめ、サービスを管轄する各省の大臣賞、地方創生大臣賞などを幅広く渡し、国内のあらゆるサービス提供事業者を対象に、より一層の士気向上や切磋琢磨、サービス産業のイノベーションを促します。

表彰対象

「優れたサービスをつくりとどけるしくみ」※詳細裏面

表彰 | 全30件程度 |

内閣総理大臣賞、地方創生大臣賞、総務大臣賞、厚生労働大臣賞、農林水産大臣賞、経済産業大臣賞
国土交通大臣賞、SPRING賞、特別賞

主催

サービス産業生産性協議会 (SPRING) ※事務局：(公財)日本生産性本部

日本サービス大賞委員会

委員長：野中郁次郎 (一橋大学 名誉教授)
および、サービス企業の経営者、学識経験者等の有識者によって構成

応募受付







2015年7月 応募受付開始

公式サイト

URL <http://service-award.jp>

きらりと光るサービスが、これからの日本を輝かせていく。

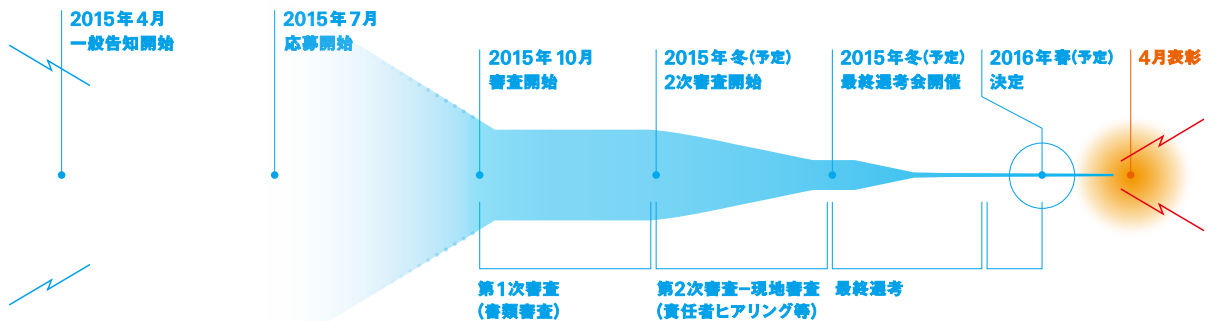
こんなサービスが対象です。

<p>たとえば</p>	<p>忘れられない感動や喜びをもたらす物語性があるサービス</p> 	<p>たとえば</p>	<p>お客様と一緒に双方向のコミュニケーションで価値を共に創るサービス</p> 
<p>たとえば</p>	<p>常識を覆すような、いままで聞いたことも見たこともないサービス</p> 	<p>たとえば</p>	<p>これまでも、これからも長く愛され続けるサービス</p> 
<p>たとえば</p>	<p>「そこまでやるか!」という、細部までこだわりを持っているサービス</p> 	<p>たとえば</p>	<p>地域や社会の活性化に貢献し、市場の成長や雇用を生み出すサービス</p> 

審査基準

「優れたサービスをつくりとどけるしくみ」を次の基準により、審査します。
 受け手の期待に対する達成度や、サービスをつくりとどける「構造」、
 変化に対応する改善などの「プロセス」、地域経済の活性化や、雇用の創出などの「波及効果」の要素、
 当該サービスの獨創性や革新性、サービス産業界への波及効果などを、定量的・定性的な手法で評価します。

スケジュール



審査の流れ

事務局 | お問い合わせ | サービス産業生産性協議会「日本サービス大賞」事務局

<http://service-award.jp>
 E-mail : service-award@jpc-net.jp
 東京都渋谷区渋谷 3-1-1 (公財)日本生産性本部
 TEL:03-3409-1189 FAX:03-3409-1187

日本サービス大賞

検索サイトで「日本サービス大賞」を検索ください。

日本サービス大賞 Facebook ページ：
<https://www.facebook.com/ServiceAwardJP>
 日本サービス大賞 Twitter アカウント
[@ServiceAwardJP](https://twitter.com/ServiceAwardJP)

サービス産業生産性協議会 (SPRING)とは

サービス産業のイノベーションと生産性向上を推進する産学官のプラットフォームです。
 様々な業種の企業・団体による会員構成で活動しています。活動を通じてサービス産業のダイナミックな成長を支援します。
 ※事務局は公益財団法人日本生産性本部が運営しています。

【主な活動】

- ベストプラクティスの収集・普及 (「日本サービス大賞」、「ハイ・サービス日本 300 選」をはじめとする優良事例の発掘)
- シンポジウム・セミナー・見学会の開催 (「SPRING シンポジウム」)
- 調査研究・提言・情報発信 (「JCSI (日本版顧客満足度指数)」など)
- サービス業における次世代経営人材の育成 (「大人の武者修行」など)